

平成 28 年 6 月 20 日

報道機関 各位

千葉工業大学惑星探査研究センター (PERC)

キーワード: 成層圏, 微生物, 大気球, アストロバイオロジー

## 成層圏微生物捕獲実験“biopause プロジェクト” 大気球実験に成功！

### <概要>

千葉工業大学惑星探査研究センター(PERC)では、宇宙航空研究開発機構(JAXA)、東京薬科大学等と協力し、地球大気の成層圏(高度約 11km~50km)における微生物採取実験“biopause プロジェクト”を進めています。大気上部(成層圏、中間圏)の微生物分布は、地球生物圏の上端“biopause”がどのようになっているのかを知る上で非常に重要であり、地球と宇宙の間の生物の往来があるのかどうかを知る大きな手がかりになります。

今月、実験チームは成層圏における微生物の採取実験を実施しました。実験は、JAXA 宇宙科学研究所が提供する大気球による飛翔機会を利用し行われました。採取装置を搭載した大気球は、6月8日未明に大樹航空宇宙実験場(北海道広尾郡大樹町)から放球され、千葉工業大学が開発した微生物採取装置は予定通りに作動し、その後の装置回収にも成功しました。現在、採取された微生物試料の初期分析に取りかかっています。



採取装置



実験装置全体像



大気球の放球の様子

<内容についてのお問い合わせ> ※記者発表会の予定はございません。

大野 宗祐 (オオノ ソウスケ)

千葉工業大学 惑星探査研究センター 上席研究員

〒275-0016 千葉県習志野市津田沼 2-17-1

TEL:047-478-4732(直通)/047-478-0320(事務)

FAX:047-478-0372

E-Mail: [ohno@perc.it-chiba.ac.jp](mailto:ohno@perc.it-chiba.ac.jp)